

一般社団法人日本アレルギー学会
2021年度 事業報告書
(2021年4月1日から2022年3月31日まで)

I. 会員の異動状況

1) 正会員

2021年3月31日現在	12,299名
2022年3月31日現在	12,486名
増減数	187名 (増)

内訳	新入会員	611名
	除退会員	407名
	物故会員	17名

役員(理事・監事)、代議員

2021年3月31日現在	理事26名	監事2名	代議員382名
2022年3月31日現在	理事26名	監事2名	代議員385名
増減数	0名	0名	3名 (増)

2) 名誉会員

2021年3月31日現在	35名
2022年3月31日現在	35名
増減数	0名

3) 賛助会員

2021年3月31日現在	26社
2022年3月31日現在	25社
増減数	1社 (減)

II. 事業の状況

1. 学術大会、講演会等の開催(定款 第5条 第1号)

1) 第70回学会学術大会

会期: 2021年10月8日(金)~10月10日(日)

開催方法: ハイブリッド開催(COVID-19の影響の為)

現地開催、特別プログラム(Live配信)→10月8日~10月10日

(On demand配信)→10月18日~11月18日

一般演題(On demand配信)→10月8日~11月18日

参加者数: 6,115名(視聴参加者数5,419名)

特別プログラム: 会長講演 1、特別講演 3、招聘講演 16(内1講演が中止)、教育講演 20、シンポジウム 80、特別企画 3、特別シンポジウム、日本喘息学会共同企画 2、JSA-WAO 3、JSA-APAAACI 3、教育セミナー 41、イブニングシンポジウム 16、東アジア・アレルギーシンポジウム(EAAS) 8、医療支援スイーツセミナー 3

一般演題: 合計 533演題(日本語: Mini Symposium 290、ポスター 178)

(English Session: Oral 44、Poster 21)

(アレルギー70巻6・7号 8月20日発行: 特別プログラム・抄録、一般演題プログラム、Index、広告、Kcon-naviに掲載)

2) 第7回総合アレルギー講習会

会期: 2021年6月5日(土)~6日(日)…現地実施+Live配信

2021年6月15日(火)~7月14日(水)…オンデマンド配信

会場：神戸国際会議場

開催方法：ハイブリッド開催

参加者総数：3,490名

(内訳) 現地参加者 112名

Web参加者 4,681名 (Live配信参加者：2,541名、オンデマンド配信参加者：2,140名)

会 員 3,250名

非 会 員 240名

講義数：46 (講義22、教育セミナー 11、イブニングシンポジウム5、実習8)

3) 第8回総合アレルギー講習会

会期：2022年3月26日(土)～27日(日)…現地実施+Live配信

2022年4月11日(月)～5月10日(水)…オンデマンド配信

会場：パシフィコ横浜ノース

開催方法：ハイブリッド開催

参加者総数：2,063名 (現地来場者+Live配信視聴者 *オンデマンド配信視聴者を除く)

(内訳) 現地参加者 252名

Web (Live配信) 参加者 1,811名

会 員 1,919名

非 会 員 144名

講義数：48 (講義23、教育セミナー12、イブニングシンポジウム5、実習8)

4) 第4回臨床アレルギー講習会

会期：2021年9月26日(日)

開催方法：Web開催 (ストリーミング配信)

受講者数：921名 (会員 520名、非会員 401名)

講義数：12 (講義6、実技指導 (ビデオ) 6)

5) 地方会

全国8支部 (北海道、東北、関東、北陸、東海、近畿、中国・四国、九州・沖縄)

○第2回北海道地方会

会 長：今野 哲 (北海道大学大学院医学研究院呼吸器内科学教室)

開催日：2021年11月7日(日)

場 所：札幌市教育文化会館

○第3回東北地方会

会 長：三浦 克志 (宮城県立こども病院アレルギー科)

開催日：2022年1月15日(土)

場 所：WEB開催

○第6回関東地方会

会 長：中尾 篤人 (山梨大学医学部免疫学)

開催日：2021年11月27日(土)

場 所：秋葉原コンベンションホールおよびWEB開催

○第7回関東地方会

会 長：檜澤 伸之 (筑波大学医学医療系呼吸器内科)

開催日：2022年3月12日(土)

場 所：秋葉原コンベンションホールおよびWEB開催

○第3回北陸地方会

会 長：足立 雄一 (富山大学医学部小児科)

開催日：2021年11月28日(日)

場 所：Web開催

○第3回東海地方会

会 長：白井 敏博 (静岡県立総合病院呼吸器内科)

開催日：2022年3月5日（土）

場 所：Web開催

○第6回近畿地方会

会 長：楠 隆（龍谷大学農学部食品栄養学科小児保健栄養学研究室/滋賀県立小児保健医療センター小児科）

開催日：2021年10月31日（日）

場 所：ピアザ淡海およびWEB開催

○第4回中国・四国地方会

会 長：佐山 浩二（愛媛大学大学院医学系研究科皮膚科学）

開催日：2022年1月29日（土）

場 所：Web開催

○第4回九州・沖縄地方会

会 長：内尾 英一（福岡大学医学部眼科学教室）

開催日：2022年3月5日（土）

場 所：Web開催

2. 学会誌、ガイドライン、その他の刊行物の発行（定款 第5条 第2号）

1) 和文誌「アレルギー」70巻3号～10号（6・7号は合併号として発行）、71巻1～2号、計9回発行

発行日 70巻3～10号（5、6、7、9、11、12月各1日）6・7号合併号（8月20日）、71巻1～2号（2、3月毎月1日）

発行部数 70巻3号～71巻2号（通常号）冊子 約12,200部、70巻6・7号（合併号）冊子 約12,700部

及びJ-stage、メディカルオンラインにオンラインジャーナル掲載、また電子書籍KaLibに掲載

2) 英文誌「Allergology International」70巻2号～71巻1号 年4回発行

発行日 2021年4月、7月、10月、2022年1月 オンラインジャーナルと冊子体

発行部数 冊子体1,500部を発刊、希望者のみ配本

エルゼビアのScience Direct及びJ-stageにオンラインジャーナル掲載

3) 「喘息予防・管理ガイドライン2021」

発行日 2021年10月8日

4) 「アトピー性皮膚炎診療ガイドライン2021」

発行日 2021年12月1日（和文誌「アレルギー」70巻10号に掲載）

3. 専門医、指導医、教育研修施設等の認定（定款 第5条 第3号）

1) 令和4年度 専門医の認定

申請者 249名

2021年12月7日 資格審査委員会にて書類審査 249名を受験有資格者と判定

2022年1月23日 新型コロナウイルス感染症の急拡大により試験を中止（延期）、2022年7月16日に
CBT方式にて実施予定（令和3年度試験からの繰り越し受験者261名を含む）

2) 2021年度 指導医の認定

申請者70名について、資格審査委員会にて随時審査 70名を新たに指導医として認定

3) 2021年度 教育研修施設の認定

教育研修施設への申請25科、準教育研修施設への申請15科について、資格審査委員会にて随時審査
教育研修施設25科、準教育研修施設15科を新たに認定

4) 令和4年度 専門医の更新認定

申請者671名 資格判定会議にて671名の更新を認定

5) 令和4年度 指導医の更新認定

申請者93名 資格判定会議にて93名の更新を認定

6) 令和4年度 教育研修施設の更新認定

教育研修施設の申請98科 資格判定会議にて98科の更新を認定

準教育研修施設の申請13科 資格判定会議にて13科の更新を認定

4. 研修及び教育の実施（定款 第5条 第4号）

(1) 専門医教育セミナー

1) 第59回 2021年5月31日～6月30日 e-learningによるWeb開催

2) 第60回 2021年10月12日～11月11日 e-learningによるWeb開催

(2) 専門医制度集中研修 (第15回相模原臨床アレルギーセミナー：共催)

2021年8月2日～8月31日 e-learningによるWeb開催

5. 研究の奨励及び研究業績の表彰 (定款 第5条 第5号)

1) 2021年度海外研究留学助成金

学会誌および学会ホームページにて公募、応募者2名について選考、2名に決定した。

2) 2021年度 (第18回) 日本アレルギー学会学術大会賞

2021年度本学会学術大会(第70回学術大会)で発表された研究業績を対象として学会誌および学会ホームページにおいて公募、応募者8名のうち5名が受賞した。学術大会賞選考委員会の審査後、理事会承認を経て決定した。

3) 2021年度臨床研究支援プログラム

学会員が行う臨床研究の推進や将来の研究のスタートアッププログラムとしての支援のために設置された。2021年度は、新規応募17件のうち4件、継続応募2件が受賞した。研究推進委員会の審査後、理事会承認を経て決定した。

4) 基礎研究支援プログラム 2021

昨年に引き続き「Novartis Pharma Grants for Basic Research 2021」の支援を受け、「基礎研究支援プログラム」を募集した。19件の応募があり3件が受賞した。選考推薦委員会の審査ののち、理事会承認を経て決定した。

5) JSA WAO 2020 記念 研究助成プログラム 2022

2020年に開催された第69回学術大会は、世界アレルギー機構(WAO)との共催だったが、その際の余剰金をもとに「JSA WAO 2020 記念 研究助成プログラム」を創設した。その初年度(2022年)の募集で、通常枠へ16件の応募があり、4件が受賞し、若手研究者枠へ21件の応募があり、10件が受賞した。選考推薦委員会の審査ののち、理事会承認を経て決定した。

6) サノフィ優秀論文賞

サノフィ株式会社と共同で「サノフィ優秀論文賞」を設立した。総計で59件の応募があり、一般部門の受賞は25件、Allergology International 部門は8件が受賞した。選考推薦委員会とAllergology International 編集委員会の合同審査ののち、理事会承認を経て決定した。

6. 関連学術団体との連絡及び協力 (定款 第5条 第6号)

1) 専門医制度関連：日本専門医機構「サブスペシヤルティ領域に関する会議・意見交換会」(2021年7月16日)にWeb参加、内科学会「内科サブスペシヤルティ領域 審査協議会」(2021年8月27日)にWeb参加、日本専門医機構「サブスペシヤルティ領域整備基準審査結果、説明会」(2021年11月19日)にWeb参加、内科学会「内科サブスペシヤルティ領域 審査協議会」(2022年3月1日)にWeb参加。

2) 公益財団法人日本アレルギー協会との連携協力：第70回学術大会共催。同協会主催「アレルギー週間」(2022年2月1日～28日)を後援。

3) 内科系学会社会保険連合：アレルギー関連委員会運営団体として社員総会・運営委員会に参加。内保連例会及び呼吸器関連委員会・遠隔医療関連委員会に委員参加。アレルギー関連委員会を開催し、2022年度(令和4年度)診療報酬改定に向けての医療技術評価や再評価の提案の調整を行い、関係学会と共同で実施した。

4) 日本医学会：評議員会、臨床部会、医学用語委員会等に委員派遣、分科会としての活動に参加。

5) 日本医療安全調査機構：診療行為に関連した死亡の調査について協力関係学会として、全国7ブロックの統括責任者、ブロックごとに推薦担当者窓口および個別調査部会員を配置し、協力体制をとっている。本学会は日本医療安全調査機構の社員として、社員会費(医療安全分担金)を拠出した。

6) 日本呼吸器学会及び日本喘息学会との活動

COVID-19流行下における日本の喘息患者(株式会社マクロミルモニターに登録されている16歳以上、2,060名を対象)を対象に、COVID-19に関するインターネット調査を三学会合同で2020年12月28日～2021年1月5日まで実施し、2022年1月31日に学会HPにて調査報告を掲載。

7. 国際的な研究協力と交流の推進 (定款 第5条 第7号)

1) World Allergy Organization(WAO)との活動

・WAO House of Delegates (2020-21)

日本アレルギー学会から3名の代表を登録（国際交流委員会担当理事、委員長、副委員長）

- WAO Board of Directors, 各種Committee Council
本学会会員が参加し、世界のアレルギー研究者と交流。
President: 海老澤元宏理事長

- JSA-WAO Symposium: World Allergy Forum
第70回学術大会中に開催（2021年10月9日16:00-17:30）。

- 2) Asia Pacific Association of Allergy, Asthma and Clinical Immunology (APAAACI)との活動
アジアのアレルギー研究者と交流。

President: ルビー・パワンカール代議員

- 3) East Asia Allergy Symposium 2021 (EAAS2021)

第70回学術大会中に開催（2021年10月8日8:30-10:05）。日本、韓国、中国の3か国のアレルギー学会によるシンポジウム。

- 4) EAACI Hybrid Congress 2021

EAACI (European Academy of Allergy and Clinical Immunology)の大会（2021年7月10-12日）が開催され、日本から3名の講演者がオンラインで発表をおこなった。

- 5) JSA-DGAKI Joint Meeting 2021

DGAKI (ドイツアレルギー学会)との合同ミーティングがハイブリッド形式で2021年10月10日に開催された。

8. 普及啓発活動（定款 第5条 第8号）

学会Webサイトの一般向けコンテンツ

- アレルギーに関する用語やアレルギーの解説、病気についての解説・Q&A等の掲載。
- 本学会専門医の検索サイト掲載（都道府県、専門、氏名、病院名で検索）。
- 関連機関からの一般市民向けの公開講座、患者会からの情報等掲載。

9. その他目的を達成するために必要な事業（定款 第5条 第9号）

- アレルギー情報センター事業（厚生労働省補助事業）

アレルギーポータルサイトの更新および保守管理、研修会の開催、研修資料の作成。

- 第6回働き方改革推進奨励賞（2021年6月に男女共同参画奨励賞から名称変更）

ワーク・ライフバランスの向上に関する経験や工夫は全ての学会員に有用であると考え、2016年度より「奨励賞」を設け、男女共同参画の理念も含めた働き方改革活動を積極的に推進している学会員、または所属機関を表彰・広報している。2021年度、第6回日本アレルギー学会働き方改革推進奨励賞は、学会員及びその所属団体を対象に、学会誌及び学会ホームページにて公募し厳正なる選考のうえ、理事会において受賞者を決定した。

受賞者：稲毛英介（順天堂大学医学部小児科学講座）

高村悦子（東京女子医科大学眼科学講座）

III. 会議等

理事会・社員総会

1. 第5期 第11回常務理事会

日時：2021年6月20日（日）10:00～10:30

場所：ベルサール秋葉原

出席：理事長、常務理事6名

2. 第5期 第9回理事会

日時：2021年6月20日（日）11:30～12:30

場所：ベルサール秋葉原

出席：理事長、理事24名、監事2名、顧問2名

3. 第12回定時社員総会

日時：2021年6月20日（日）14:00～15:00

場所：ベルサール秋葉原

出席：社員356名（委任状又は議決権行使書出席322名含）、監事2名、陪席2名

4. 第6期 第1回理事会
日時：2021年6月20日（日）16:00～17:10
場所：ベルサール秋葉原
出席：理事長、理事24名、監事2名
5. 第6期 第1回常務理事会
日時：2021年7月30日（金）18:00～18:20
場所：WEB開催
出席：理事長、常務理事4名、理事1名
6. 第6期 第2回理事会
日時：2021年7月30日（金）18:30～19:30
場所：WEB開催
出席：理事長、理事23名、監事1名
7. 第6期 第2回常務理事会
日時：2021年8月26日（木）18:30～19:35
場所：WEB開催
出席：理事長、常務理事3名、理事1名
8. 第6期 第3回理事会
日時：2021年9月2日（木）18:30～19:45
場所：WEB開催
出席：理事長、理事22名、監事2名
9. 第6期 臨時常務理事会
日時：2021年10月1日（金）18:30～19:30
場所：WEB開催
出席：理事長、常務理事5名、理事1名
10. 第6期 第3回常務理事会
日時：2021年10月7日（木）13:30～14:00
場所：横浜ベイホテル東急
出席：理事長、常務理事6名
11. 第6期 第4回理事会
日時：2021年10月7日（木）14:15～16:15
場所：横浜ベイホテル東急
出席：理事長、理事24名、監事2名、顧問2名
12. 臨時社員総会
日時：2021年10月7日（木）16:30～16:45
場所：横浜ベイホテル東急
出席：社員333名（委任状又は議決権行使書出席309名含）、監事2名、陪席2名
13. 第6期 第4回常務理事会
日時：2021年11月18日（金）18:30～19:50
場所：WEB開催
出席：理事長、常務理事6名
14. 第6期 第5回理事会
日時：2021年12月10日（金）18:30～20:40
場所：WEB開催
出席：理事長、理事23名、監事1名
15. 第6期 第5回常務理事会
日時：2022年1月27日（木）18:30～19:30
場所：WEB開催
出席：理事長、常務理事5名
16. 第6期 第6回理事会
日時：2022年2月10日（木）18:30～19:30
場所：WEB開催

- 出席：理事長、理事21名、監事1名
17. 第6期 臨時理事会
日時：2022年3月3日（木）18:30～19:10
場所：WEB開催
出席：理事長、理事19名、監事1名
18. 第6期 第6回常務理事会
日時：2022年3月24日（木）18:30～19:30
場所：WEB開催
出席：理事長、常務理事5名
19. 第6期 第7回理事会
日時：2022年3月25日（金）16:00～18:00
場所：パシフィコ横浜ノース
出席：理事長、理事24名、監事2名、顧問2名

各種委員会

- 和文誌「アレルギー」編集委員会（2021年5月19日、6月18日、11月5日、メール審議 2021年4月19日、5月13日、5月27日、7月20日、11月12日、2022年1月18日）
学術情報誌として内容の充実を図り、読者を意識した誌面作りを目指している。（学術大会特別演題演者からの「綜説」、「専門医のためのアレルギー学講座」は総合アレルギー講習会のテーマを基本に2号ずつシリーズを構成、「ガイドラインのワンポイント解説」は常に新しいガイドライン情報を提供する（年8編）、「アレルギー用語解説シリーズ」（専門医を目指す会員が知っておくべきレベルの用語解説を基本とし毎号3編）掲載、「私のアレルギー史」は名誉会員に寄稿を依頼（年1編程度））。
学会Webサイトでは印刷誌発刊とJ-STAGEを利用したオンラインジャーナルを発行し、電子書籍KaLibにも掲載、メディカルオンラインにて順次、全文収載。
2016年10月よりオンライン電子投稿査読システム（ScholarOne）運用を開始している。
また、アレルギー編集事務局会議（2022年3月18日）を開催した（アレルギー編集委員会は上部委員会として審議事項等の承認等を行い、事務局会議は編集委員会よりも小回りが利き、柔軟な議論をする下部組織として設置）。
編集・ガイドライン・広報合同会議（2021年5月19日）
- 英文誌「Allergology International」編集委員会（2021年5月12日、11月24日）
Allergology International は、中島裕史編集委員長の下、順調に刊行されている。オンラインジャーナルはエルゼビアのScience Directより発行。冊子は、希望する会員のみ配布（発行1500部）している。2020年インパクト・ファクター（IF）は5.836、2021年の投稿総数は303件で、IFは前年度比で1.2倍の伸びを示している。また、エルゼビアとの契約更新検討WG（2022年2月1日）を開催し、2023以降の出版契約更改の検討を開始した。
- 広報委員会・Web編集委員会・啓発活動委員会
（2021年5月26日、7月26日、12月9日、メール審議：2021年4月21日、8月23日、10月4日、2022年2月10日）
本学会Webサイト、若手医師・女性医師向けサイト「Allergology Now」、一般向けWebサイトのupdateを行うとともに、国際交流推進の広報支援、薬剤師・メディカルスタッフに対する広報活動等を進めている。また学術大会会長に委ねられる「第70回学会学術大会」動画収録・配信について、広報委員会と協働にて事後配信を行った。2021年10月からは、SNS配信（Facebook及びTwitter）を新規に開始した。
審議内容
本Webサイトおよび若手医師向けWebサイト、一般向けサイト更新、English Pageの充実、SNS（Facebook・Twitter）配信など。
広報委員会・Web編集委員会（メール審議：2022年3月3日）
編集・ガイドライン・広報合同会議（2021年5月19日）
- 総務委員会（2021年5月、6月、2022年3月）
総務委員会および附置委員会における活動方針について検討。2020年度事業報告書案、2022年度事業計画書案の検討。
- 財務委員会（2021年5月、2022年3月）
2020年度決算書作成、2022年度予算案の検討。

○中・長期計画委員会（旧長期計画委員会）

JSAの現在の課題、優先的に取り組むべき中・長期的課題について検討。

○選考推薦委員会（旧推薦委員会、2021年9月21日、2022年2月8日）

*基礎研究支援プログラム2021の募集、受賞者の選考、採択通知(2022年2月10日)を行った。

*JSA WAO 2020 記念 研究助成プログラム2022の募集、受賞者の選考、採択通知(2022年2月10日)を行った。

*Allergology International編集委員会とともに、サノフィ優秀論文賞の募集、受賞者の選考（審査会議2022年3月10日）、採択通知（2022年3月28日）を行った。

*研究助成、外部賞の公募情報について、学会Webサイトで会員に告知した。

○利益相反委員会（メール審議：2021年7月21日）

診療ガイドライン、治療指針等の利益相反（COI）開示方法について検討。

利益相反（COI）自己申告書提出依頼（役員、委員会委員長、特定委員会委員など）。

○専門医制度関係

*試験問題作成委員会（2021年8月25日）

令和4年度試験問題の作成方針および試験問題の確認作業と確認分担を検討した。

*教育研修委員会（2021年5月7日、2021年10月9日）

2020年度ノバルティスファーマ医学教育助成（出前授業）について7件を採択した。

第60回および第61回専門医認定教育セミナーのプログラム案、講師候補を検討した。

2023年度以降の専門医認定教育セミナーの開催方法と参加費について検討した。

*資格審査委員会（2021年12月7日、2022年2月15日）

令和4年度認定専門医申請者の書類選考を行い、申請者249名全員の受験資格を認めた。

ベテラン専門医の資格更新要件の緩和、新制度開始に伴う指導医申請・更新要件の見直しを検討した。

*令和4年度認定専門医試験(2022年1月23日)は新型コロナウイルス感染症の急拡大により中止(延期)した。

*専門医制度・資格審査・試験問題作成・教育研修合同委員会（2022年2月22日）

専門医、指導医、教育研修施設を認定、更新認定した。（専門医の認定はなし）

*専門医制度委員会（2022年2月7日、メール審議：2021年5月6日、9月15日）

令和4年度専門医試験の延期日程、令和4年度および令和5年度専門医試験のCBT導入を検討した。

新型コロナウイルスの感染拡大に伴う専門医制度関連の特例措置を検討した。

*新専門医制度対策特別委員会（2021年5月24日、7月5日、7月14日、7月21日、8月19日、9月3日、9月13日、9月24日、10月10日、10月18日、11月2日、11月17日、12月3日、12月13日、12月22日、2022年1月24日、3月2日、3月22日、5月20日）

新専門医制度認定の為の整備基準とカリキュラムの改訂を行った。

*新専門医制度対策特別委員会WG（2021年4月2日、4月12日、4月30日、5月14日、5月20日、6月7日、6月16日）

新専門医制度認定の為の整備基準とカリキュラムの改訂を行った。

*アレルギー領域専門医検討委員会（2021年7月28日、8月2日、8月27日）

日本専門医機構及び各基本領域（内科、小児科、皮膚科、耳鼻咽喉科）学会推薦の委員を交えて新専門医制度認定の為の整備基準とカリキュラムの改訂について検討した。

*資格審査委員会および新専門医制度対策特別委員会合同会議（2021年12月22日）

新制度における基幹施設と暫定指導医の審査方法について会議を行った。

*関連団体

日本内科学会（2021年8月27日、2022年3月1日、5月16日）

「内科サブスペシャルティ領域審査協議会」他

日本専門医機構（2021年7月16日、11月19日、2022年4月5日、4月7日、5月17日）

「サブスペシャルティ領域に関する会議・意見交換会」他

○国際交流委員会（2021年4月29日、2021年11月10日メール審議）

*WAO, Asia Pacific Assn of Allergy, Asthma and Clinical Immunology (APAAACI), European Academy of Allergy and Clinical Immunology (EAACI)、DGAKI（ドイツアレルギー学会）などとの交流事業。

*学術大会におけるEnglish Sessionの企画、開催。

*2022年度海外研究留学助成金の募集案内を会員に通知した（2021年2月2日）。

○研究推進委員会（2021年11月25日、2021年11月29日Web会議、メール審議）

臨床研究支援プログラムの募集要項、スケジュールについての検討・確認、会員を対象に2021年度日本アレルギー学会研究支援プログラムの審査、受賞者の選考を行った。

- アレルギー・免疫療法委員会(2021年7月20日)
 - * 「皮膚テストの手引き」2021年8月30日発行：「皮膚テストの手引き」作成WG (WG開催：2021年6月29日)にて編集、作成。
 - * 「アレルギー免疫療法の手引き」2022年1月20日発行：「アレルギー免疫療法の手引き」作成WG (WG開催：2021年8月17日、12月6日)にて編集、作成。
- Anaphylaxis 対策委員会(2021年7月15日、2022年1月18日)

2014年発行の「アナフィラキシーガイドライン」の改訂案を討議し、2022年の発行にむけて編集作業をすすめている。
- 学術大会委員会 (2021年8月3日、10月19日、11月26日、12月27日 Web会議)

会長と共に学術大会を総括的に推進し、第71回大会に向けて一般演題に関する検討・確認等に協力し、学会主導(学術大会委員会、学会事務局)の学術大会運営に関与している。
- 総合アレルギー講習会実行委員会
 - * 第7回総合アレルギー講習会実行委員会 (2021年5月31日)

第7回総合アレルギー講習会の実施方法、実習マニュアル、当日の運営の確認。
 - * 第8回総合アレルギー講習会実行委員会 (2021年5月6日、7月12日、2022年3月14日、メール審議：2021年5月10日、2022年1月31日)

第8回総合アレルギー講習会の開催概要、ハイブリッド開催様式、講義、実習プログラム等の内容の検討、当日の運営の確認。
 - * 第9回総合アレルギー講習会実行委員会 (2022年3月25日)

第9回総合アレルギー講習会の開催概要、開催様式、講義、実習プログラム等の検討
- 学術大会賞選考委員会 (2021年2月9日、8月7日、2022年2月7日 Web会議、メール審議)
 - * 第18回学術大会賞応募者の募集要項確認、後に募集・選考を行い、受賞候補者5名を選出。
 - * 2021年度海外研究留学助成金応募者の募集、選考を行い、受賞候補者2名を選出。
- アレルギー疾患ガイドライン委員会 (2021年4月6日、10月22日 メール審議：2021年5月25日)

「アレルギー総合ガイドライン2022」の進め方、「英文ガイドライン」の作成手順、転載許諾料の見直し案について検討。
- ◎ガイドラインの発行：「喘息予防・管理ガイドライン2012」(2021年10月8日発行)
 - 「アトピー性皮膚炎診療ガイドライン2021」
 - (和文誌「アレルギー」70巻10号に掲載) (2021年12月1日発行)
 - 「英文ガイドライン」(AI誌に掲載)の発行準備。
- *喘息ガイドライン専門部会 (2022年2月24日)

スパーサーの評価について検討。
- *喘息ガイドライン専門部会喘息予防・管理ガイドライン (JGL) 2021編集会議 (2021年4月11日、5月10日、7月13日、7月22日、7月29日)
- *喘息予防・管理ガイドライン (JGL) 2024作成WG (2021年5月17日、12月28日、2022年2月3日、3月7日)

メール審議：2022年1月7日、2月7日、3月24日)

JGL2024 作成手順、章立て、CQの設定、SRチーム候補者、SRチーム募集文案、出版社、制作費(予算)について検討。
- Mindsレクチャー講演会の実施 (2021年5月17日)

システムティックレビューチーム担当者公募 (2022年2月22日～28日)
- *アレルギー総合ガイドライン (JAGL) 2022作成合同会議 (2021年7月27日 メール審議：2021年12月28日)

JAGL2022の作成(章立て、執筆方針、スケジュール)、薬剤一覧の掲載について検討。
- *薬物アレルギーガイドライン作成WG (2021年10月19日)
- *JAGL2022 ラテックスアレルギーガイドライン編集会議 (2021年10月13日、12月15日、2022年1月11日)
- *編集・ガイドライン・広報委員会合同会議 (2021年5月19日)

転載許諾料の見直しについて検討。
- *関連団体

公益財団法人日本医療機能評価機構「第23回 診療ガイドライン作成に関する意見交換会」(2021年11月13日)参加。
- 診療報酬検討委員会 (医療問題検討委員会は、2021年6月20日に診療報酬検討委員会と統合した) (2022年3月2日、メール審議：2021年10月6日、2022年3月4日)

2022年度(令和4年度)診療報酬改定提案書を提出した。この提出に向けて関連学会とも調整を行うとともに

に、内科系学会社会保険連合会(内保連)の活動に参加した。

また、厚生労働省からの依頼を受けて日本医学会連合へ「安定確保医薬品の供給不安が生じた場合の診療の選択肢の提示」、「オンライン診療のみで継続的に診療が可能と思われる疾患」を審議し、回答した。なお会員からの要望を受け「ミニリンメルトに関する禁忌の根拠についての説明」を製薬会社に求めており回答待ちとなっている。

○用語委員会

アレルギー学用語集(改訂版)の発刊に向けて用語の精査、確認作業。厚生労働省社会保障審議会統計分科会「疾病、傷害及び死因分類専門委員会」及び日本医学会分科会用語委員会に出席。

○働き方改革推進委員会(2021年6月に男女共同参画委員会から名称変更)

(2022年2月14日 メール審議:2021年8月12日、11月4日、11月19日、2022年2月17日、3月23日)

第6回働き方改革推進奨励賞受賞者を選考。第71回学術大会時開催の働き方改革推進委員会企画セミナーのプログラムの作成、演者の選定、展示ブースの企画、働き方改革推進奨励賞規約について検討。

*関連団体 日本医学会連合 令和3年度女性医師支援担当者連絡会(Web) (2021年12月5日)参加。

[特別委員会]

○アレルギー疾患対策基本法特別委員会(2021年5月、2022年1月19日)

アレルギー疾患対策基本法に則した施策の検討、厚生労働省助成事業等の実施。

○オンライン学習特別委員会(2021年4月7日)

「ノバルティスファーマ医学助成」に係る「e-learningによる最新のアレルギー診療に関する教育の機会創出事業」のコンテンツテーマ及び講師候補について検討した。

○IT推進特別委員会(2021年11月9日)

新会員管理システム構築に係る検討及び構築状況の確認。

[その他委員会]

○臨床アレルギー講習会ワーキンググループ

*第4回臨床アレルギー講習会ワーキンググループ(2021年7月28日)

第4回臨床アレルギー講習会の運営方針、事前収録動画、フォローアップテストの内容について検討。

*第5回臨床アレルギー講習会ワーキンググループ(2022年2月25日)

第5回臨床アレルギー講習会の開催概要、運営方法、プログラム、日程、受講料の検討。

○選挙管理委員会(2021年7月16日、2022年1月14日代議員選挙、3月25日役員選挙)

2021年度代議員および役員選挙の開票を実施。第7期の当選者を確定した。

○会員の懲罰に係る調査委員会(2021年12月2日)

行政処分を受けた会員の懲罰に関する件について検討した。

○災害対策合同委員会(2021年7月19日)

日本アレルギー協会、日本小児アレルギー学会、日本小児臨床アレルギー学会で構成している合同委員会において今後発生することが予測される大規模災害への対応等について検討した。